

【様式2】（記入例）

学生等の学びを継続するための緊急給付金を受けるための要件に係る誓約書

私は、独立行政法人日本学生支援機構が実施する学生等の学びを継続するにあたり、次の①～⑤の申請要件について、満たしている項目を確認しました。

該当するしないに関わらず、金額を記載してください。  
仕送りや収入がない（なかった）場合は、0と記入すること。

要件チェック項目			
①	自宅外で生活している又は自宅で生活しているが家庭から支援を受けていない	✓	
②	家庭から多額の仕送りを受けていない ※1年生は家庭からの仕送り予定額(2021年)の仕送り年額を記載すること(学費を含む)	✓	万円
	により、家庭からの追加的支援が期待できない	✓	
④	新型コロナウイルス感染症によりアルバイト収入(雇用調整助成金による休業補償を含む。)に影響を受けており、1)～3)いずれかの状況となっている		
	1) 新型コロナウイルス感染症の影響で想定していたアルバイト収入が得られない状況が継続している	✓	
	2) コロナ禍前と比較して、アルバイト収入が大きく減少(50%以上減少)し、その状況が本年度になっても改善していない		
	3) 標準に達していたとしても、家庭の経済状況がアルバイト収入を増やさざるを得ず、修学の継続が困難な状況となっている		
⑤	既存の支援制度について以下のいずれかを満たす		
	1) 高等教育の修学支援新制度に申し込みをしている者若しくは今後利用を行う者であって、第一種奨学金(無利子奨学金)の限度額まで利用している者		
	2) 高等教育の修学支援新制度の対象外であって、第一種奨学金(無利子奨学金)の限度額まで利用している者	✓	
	3) 要件を満たさないため新制度又は第一種奨学金(無利子奨学金)を利用できないが、大学等独自の奨学金や民間等を含め申請が可能な支援制度、外国人留学生学習奨励費等を利用している者若しくは利用を予定している者		

上記の内容に相違ないことを誓約し、申請内容に虚偽があった場合は返金することに同意します。

2022年 1月 12日

学校名: 相模女子大学 学部/研究科名: 学芸学部 日本語日本文学科

学籍番号: 2111 × × ×

署名: 相模 花子